

アドソリッド施工仕様書

<繊維凝縮固化・アスベスト処理剤>

※不燃、無臭、高浸透でアスベストの飛散を防止し、スレート強度を向上させる事で素地の延命に寄与します。

(1).工程表

工程	製品名	塗布量 (kg/m ²)	塗布 回数	塗装間隔時間 (23°C)	希釀率	塗装方法
下地調整	・表面に張り付いた有機ごみ(ごみ、埃、苔、カビ、鳥の糞等)はブラシやほうき等で取り除き、アドソリッドを散布してください。 ・高圧洗浄機による洗浄はアスベスト飛散の原因となるので、行わないで下さい。					
処理剤	アドソリッド (水系・無機シーラー)	0.10~0.17	1	6 時間以上 7 日以内	無希釀	エアレス・噴霧器等
下塗り	アドクールシーラー	0.10~0.17	1	16 時間以上 7 日以内	無希釀	はけ ウールローラー エアレス
上塗り	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	0.15	2	3 時間以上 7 日以内	清水 0~5%	はけ ウールローラー エアレス

注) 塗布量は個々の条件によって異なります。(記載は塗装作業に必要な標準使用量の数値です。)

注) 上塗材は特殊セラミックを配合している為、必ず使用直前(各工程)に3分以上攪拌機(低速回転)で攪拌の上ご使用下さい。

注) 旧塗膜が残っている場合や活膜面には不適です。

(2).材料荷姿

種類	材料名	荷姿	標準塗装面積
調整剤	アドソリッド	18 kg/缶	約 100 m ² / 缶
下塗り材	アドクールシーラー	14 kg/缶	約 82 m ² ~140 m ² / 缶
上塗り材	アドグリーンコート EX 又は アドグリーンコート GL	14 kg/缶	90 m ² /缶

使用上の注意事項

- 1) 取り扱い時には、保護マスク、保護メガネ、手袋等の適正なご保護具を必ず使用してください。
- 2) 原液は強アルカリ性であるため、素手で触れないでください。
- 3) 保管する際には直射日光を避け、0°C以下にならない状態の常温で保管してください。
- 4) 低温時(5°C以下)、多湿時(85%以上)でのご使用は避けてください。
- 5) 酸を添加すると発熱してゲル化するため、酸と混ざらないようにしてください。
- 6) 乾燥すると硬化するため、作業終了後は直ちに使用機材を水洗いしてください。
- 7) その他塗料の取扱いについての一般的な注意事項の詳細については SDS(安全データシート)を参照して下さい。